

硬筆指定課題 評価の観点

《小1》 大平恵理 書

はじめに、しせいとえんぴつのもちかたをたしかめます。
正しくかけているか、ととのってかけているか、がたいせつです。「とめ・はね・はらい、せんのながさとむき、あき、おれ、おりかえし、まがり、そり、せんとせんのつきかたとまじわりかた、ひつじゅん」にきをつけてかきましょう。

てほんのもじをみながら、右のマスにかいてみましょう。

○ ひろいあき
○ せまいあき

● おなじひろさ
のあき

○ } ちゅうい
するところ

↗ なかさ

↖ むき

⋯ まがり

せつめいのきごう

か		む		お	
あ		ね		か	
う		は		あ	
た				き	
か		な		ん	
い		ん		の	

しめいはうえとしたのあきをそろえて、か
だいのもじよりすこしちいさめにかきます。
※つぎのむすび「ね」「な」
かたでもよい。

小
一